

今号の紙面から

三鷹市の財政事情をお知らせします 2
男女平等参画条例が制定されました 3
AEDを市内に設置 4
三鷹ネットワーク大学受講生募集 5
情報公開・個人情報保護制度 8・9
ご利用ください「つくつくひろば」... 10
第34回市民コンサートを開催 11
児童館キャンプの参加者を募集 11

6月は環境月間です。衣食住からできる地球温暖化防止を提案します

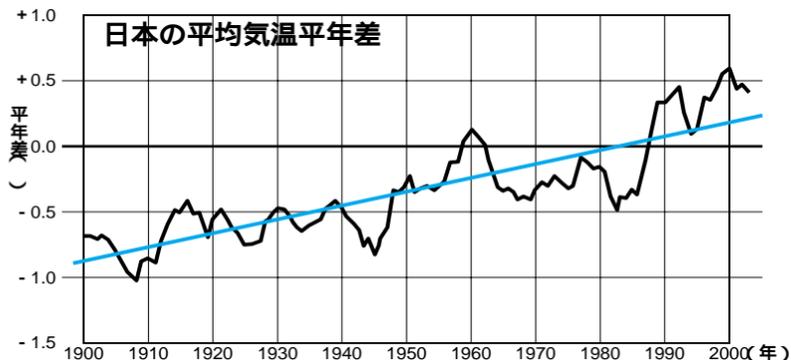
6月は環境月間です。これは世界環境デー（5日）にちなんだもので、全国でも環境について考えるさまざまな行事が開催されます。

環境問題は身近な問題から地球規模の問題までさまざまですが、深刻化している問題の一つに地球温暖化があります。地球温暖化の防止は私たちの暮らし方や考えを少し変えるだけで可能です。今日から、暮らし方を変えてみませんか。

⇒環境対策課 ☎内線2523

なぜ、地球温暖化は起こるのでしょうか

地球の平均気温は15 前後と生物に適した環境に保たれてきました。しかし、20世紀の間に平均気温が約0.6度上昇しており、2100年までには1.4～5.8 上昇すると予測されています（気候変動に関する政府間パネル「第3次報告書」）。これは、ガソリンなど化石燃料を大量に燃焼させたことにより、温室効果ガスの排出量が増えたことが原因です。温室効果ガスとは大気中にあり、太陽からの放射をほとんど透過する一方、太陽光で暖められた地表から宇宙空間に逃げる熱を吸収するガスで、二酸化炭素が代表的なものです。



地球温暖化で起こる深刻な影響

「気候変動に関する政府間パネル第3次評価報告書」によれば、地球温暖化の影響は北半球中緯度での大雨の増加、干ばつ頻度の増加、平均海面水位の上昇など暮らしに直接関わるものばかりです。日本では20世紀中に平均気温が約1 上昇しました（グラフ参照）。一部高山植物の生息域の減少、昆虫や動物の生息域の変化、桜の開花日やカエデの紅葉日の変化などが現れています。このような気象や生態系の変化の原因の一つとして、地球温暖化が指摘されています。

今までの暮らし方を見直してみませんか

地球温暖化の防止には、省エネルギーが大変有効です。買い物、服装、乗り物の工夫は省エネルギーに直結します。また、太陽光発電など再生可能エネルギーの導入は、地球温暖化防止に役立ちます。市では、太陽光発電など再生可能エネルギー設備を設置した方への補助金制度を行っています。

簡単にできる温暖化防止の取り組み

- 乗り物** 近くへは、徒歩や自転車で旅行・通勤は、公共交通機関でアイドリングをやめる
- 衣食住** 風通しの良い服装で温度・湿度調節 風呂の残り湯を活用する すだれで日除け
- 買い物** 過剰包装を断る 買い物袋を持参する 容器は繰り返し使えるものを選ぶ リサイクルショップの活用
- 家電製品** 省エネルギー型を選ぶ 冷房設定温度を28 にする 主電源をこまめに切る コンセントを抜き待機電力を減らす

環境展 衣食住の暮らしから実践できる地球温暖化防止

クールビズの効果、輸送エネルギーコストが少ない三鷹地産農産物のご紹介をします。また、旬の野菜クイズや、ガソリン・電気などの使用量から温室効果ガス排出量の計算などもご紹介します。
▷ 6月5日(月)～9日(金)午前8時30分～午後5時（最終日は3時まで）市役所1階市民ホールで。

ノーネクタイノー上着を実施中

市では、省エネルギー推進のため、職員のノーネクタイ・ノー上着を実施しています（9月30日まで）
⇒職員課 ☎内線2237



三鷹駅南口徒歩4分

すずかけ駐輪場 7月1日オープン!

オープン記念 キャンペーン実施中!

7月31日(月)までに定期利用を申し込まれた方は、1カ月無料でご利用いただけます。
くわしくは3面へ

今年度、市では下水道雨水管の整備や10カ所の消防団詰所に土のうと排水ポンプの配備を行います。消防団の新人団員、市役所の新任職員を含む参加者は、訓練を通じて消防署・警察署等各組織との連携の重要性を確認しました。

都市型水害への備えと 機関連携の重要性
都市農業が残る三鷹市では、農業者の皆さんだけでなく市民の皆さんが、市民農園、農業公園の体験農場、学校農園等で農業体験をしています。私たちは、農作物を育てる時に、改めて土と太陽と「水」が必要なることを知ります。「梅雨」の季節の6月は、農作物や植物にとっては、「水の恵み」をもたらす大切な季節ですが、最近では、梅雨前線や台風による豪雨が、私たちに「水の災い」をもたらすことが増えています。
5月28日、三鷹市では、三鷹消防署のご指導をいただき、市役所中庭で、消防団員と職員に加えて、自主防災組織連絡会、女性防災リーダーの会、災害時支援ボランティア、建設業協会、飲食業組合の皆さんをはじめ、市民の皆さんの参加による「総合水防訓練」を実施しました（写真）。

市長コラム



右から環境審議官 市長 高橋消防団長 石井消防団長